

2022年度

子どもセンターつるっこ

# 事業報告集

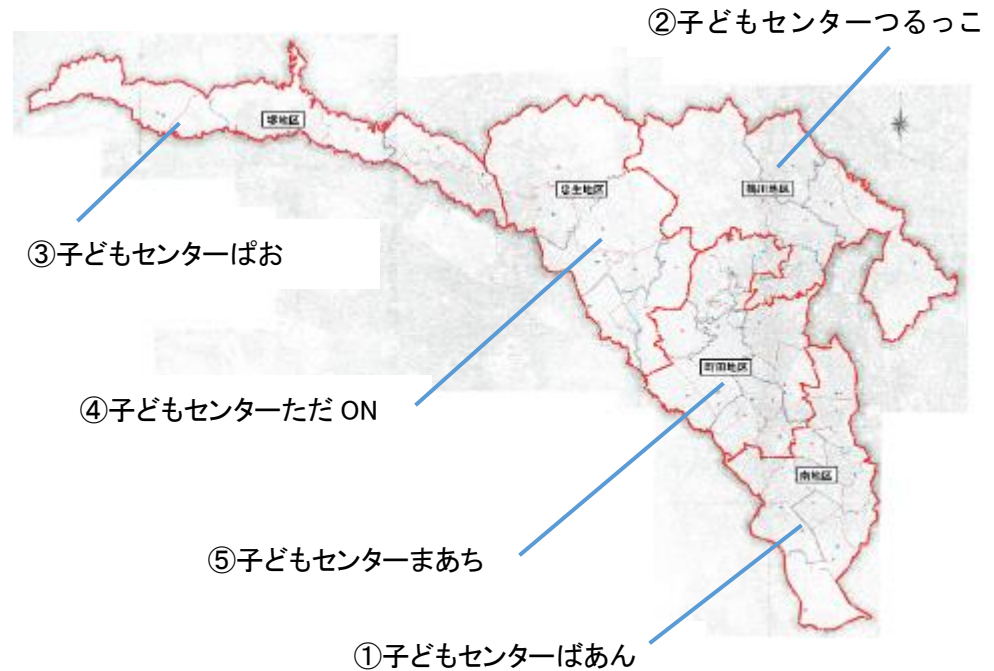


町田市では、「町田市子どもセンター基本構想」に基づき、南・鶴川・堺・忠生・町田の5地区に子どもセンターを整備し終えた。2016年4月に5館目のまあちが町田地区に開館し、5館すべての子どもセンターがオープンを果たした。

子どもセンターの建設に際しては、地域住民の代表、関係機関および団体の代表、そして有識者からなる「基本計画検討委員会」を設置し、「立地条件」「コンセプト」「主要諸室」等の検討結果を基に基本計画を策定している。そのことにより、それぞれ地域特性や地域住民の意見を反映した、特色ある子どもセンターが整備されている。

また、各地域の青少年健全育成地区委員会を中心とした「運営準備委員会」が、建設準備段階から関わり、協働して整備を進めていることが特徴である。

「子ども委員会」は開館後も引き続き活動し、館のルール作りやイベントの企画・運営等、主体的に子どもセンターの運営に関わっている。



開館年	子どもセンター名/開館日	地区
1999	①子どもセンターばあん開館 5/5	南地区
2005	②子どもセンターつるっこ開館 4/17	鶴川地区
2009	③子どもセンターぱお開館 4/5	堺地区
2014	④子どもセンターただON開館 1/26	忠生地区
2016	⑤子どもセンターまあち開館 4/30	町田地区

## 町田市「子どもセンター」年表

全=全体に関わること、ば=ばあんに関わること、つ=つるっこに関わること、ぱ=ぱおに関わること、た=ただ ON に関わること、ま=まあちに関わること

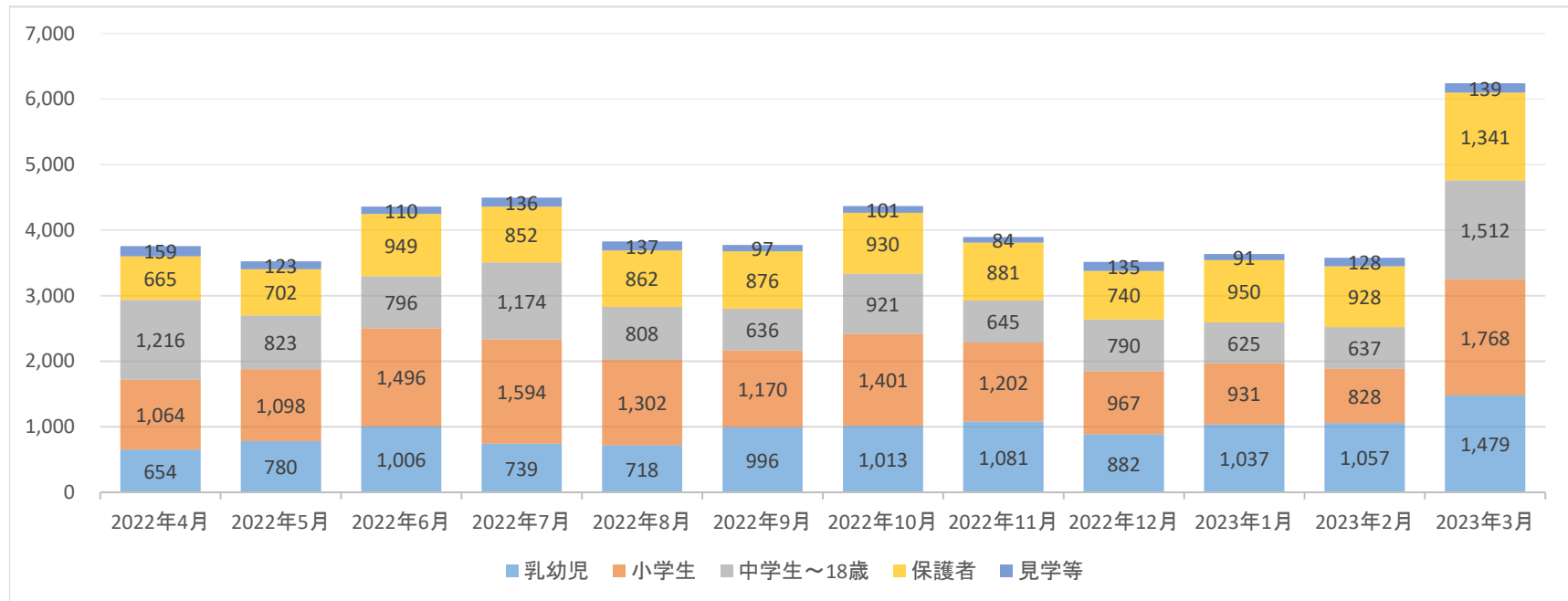
- 全 1994年 10月 ● 子どもセンターを所管する部署として青少年課を新設 [1日]
- 全 1995年 5月 ● 町田市子どもセンター建設計画検討委員会が発足
- 全 1996年 3月 ● 建設計画検討委員会より「町田市子どもセンター（仮称）のあり方について」の答申がなされ、市はこれを基本構想とし各地域（旧5ヶ町村）に建設すべく準備を始める。（町田市子どもセンター五館構想） [28日]
- 全 1996年 5月 ● 【子ども元年開幕】 “町田市子ども憲章” 制定  
町田市青少年健全育成都市宣言30周年記念イベント実施 [11日]
- 全 1996年 10月 ● 青少年課内 子どもセンタープロジェクト 設置
- ば 1997年 12月 ● 「子どもセンター1号館」建設計画を議会にて承認
- ば 1998年 1月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」新築工事着工 [24日]
- ば 1998年 4月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」運営準備委員会発足 [18日]
- ば 1998年 5月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」子ども委員会発足 [16日]
- 6月 ● 第1回中高生委員会 [27日]
- ば 1998年 7月 ● 子どもセンター色彩計画 [17日]  
※子ども達の本来の遊び場である“自然”を連想させる“森”のイメージをコンセプトに配色。ポイントごとに淡いブルー（海・空）オレンジ（太陽）を配することにより視覚的な変化で、高揚感をあおるとともに楽しさを予感させる色彩計画となった
- ば 1998年 7月 ● 運営準備委員会が組織化される。それにともない専門部会活動始める [18日]
- ば 1998年 11月 ● 中高生の意見を聞く会 実施 [8日]
- ば 1998年 12月 ● 建設現場見学会後中高生委員会開催。館名・各部屋の名前・ロゴマーク原案決める [12日]
- ば 1998年 12月 ● 名前・ロゴマーク選考委員会開催。中高生委員会の選考作品に正式決定 [19日]
- ば 1999年 1月 ● 名称「子どもセンターばあん」及びロゴマークが発表される [16日]  
子ども委員会開館時間午前10時～午後9時までについて検討
- ば 1999年 3月 ● 町田市子どもセンター条例 市議会に上程  
夜間開館について職員をつけることが付帯され議決

- ば 1999年 3月 ● 子どもセンターばあん竣工〔24日〕
- ば 1999年 5月 ● 子どもセンター1号館「ばあん」が南地区にオープン〔5日〕
- つ 2001年 9月 ● 鶴川三地区の青少年健全育成地区委員会を母体として「準備委員会」発足
- ば 2001年 ● 市政懇談会で3号館として相原に子どもセンターの建設を要望
- つ 2002年 1月 ● 鶴川中学校跡地に建設地が確定
- つ 2002年 5月 ● 「鶴川子どもセンター検討委員会」発足
- つ 2002年 6月 ● (仮称)鶴川子どもセンター「子ども準備委員会」発足
- ば 2003年 ● 相原子どもセンター誘致委員会を「相原子どもセンター運営準備委員会」に改称
- つ 2004年 1月 ● (仮称)「鶴川子どもセンター」新築工事着工
- つ 2004年 12月 ● 「子どもセンターつるっこ」と名称が正式決定
- ば 2004年 ● (仮称)相原子どもセンター基本構想検討
- つ 2005年 3月 ● 子どもセンターつるっこ竣工
- つ 2005年 4月 ● 子どもセンター2号館「つるっこ」が鶴川地区にオープン〔17日〕
- た 2006年 6月 ● 地元関係者(忠生第一地区から第六地区までの青少年健全育成地区委員会、青少年委員、忠生地区の小中学校PTA、町内会等)により(仮称)忠生地区子どもセンター建設準備委員会発足。
- ば 2007年 ● 2005年に発覚した構造計算書偽造問題(姉歯事件、耐震偽装)を受けて、2006年に建築基準法の改正があったため、構造について再計算を行わなければならないとなり、工事着工が半年延期されることとなる。
- ば 2008年 1月 ● (仮称)「相原子どもセンター」新築工事着工〔31日〕
- ば 2008年 12月 ● 「子どもセンターばお」と名称が正式決定
- ば 2009年 2月 ● 子どもセンターばお 竣工〔27日〕
- ば 2009年 4月 ● 子どもセンター3号館「ばお」が堺地区にオープン〔5日〕
- た 2009年 11月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画検討委員会発足。
- た 2010年 10月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。
- た 2011年 4月 ● 「T・H・D!!!」(子ども委員会)発足。  
(「T・H・D!!!」とは「ともだち・ひやくにん・できるかな」の略。3つの!!!は「こども・おとな・ちいき」を表現)
- ま 2011年 7月 ● (仮称)町田地区子どもセンター建設準備委員会発足
- ま 2012年 10月 ● (仮称)町田地区子どもセンター基本計画検討委員会
- た 2012年 11月 ● (仮称)「忠生地区子どもセンター」新築工事着工

- ま 2013年 1月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター子ども委員会発足
- ま 2013年 2月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画検討委員会の中間報告を踏まえ、建設地が決定。
- ま 2013年 3月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。同年5月に策定。
- た 2013年 7月 ● 「子どもセンターただON」と名称が正式決定
- ま 2013年 8月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本・実施設計を開始。
- た 2014年 1月 ● 子どもセンターただON 竣工
- た 2014年 1月 ● 子どもセンター4号館「ただON」が忠生地区にオープン [26日]
- ま 2014年 12月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター着工 [22日]
- ま 2015年 12月 ● 「子どもセンターまあち」と名称が正式決定
- ぱ 2015年 12月 ● 「子どもセンターぱお分館 WAAAO」が堺地区にオープン [24日]
- ま 2016年 2月 ● 子どもセンターまあち 竣工 [12日]
- ま 2016年 4月 ● 子どもセンター5号館「まあち」が町田地区にオープン [30日]

2022年度 子どもセンターつるっこ 月別利用者数 推移

	乳幼児	小学生	中学生～18才	保護者	見学・視察	合計	(参考) 2021年度	2022年度 /2021年度
2022年4月	654	1,064	1,216	665	159	3,758	3,292	114.2%
2022年5月	780	1,098	823	702	123	3,526	1,971	178.9%
2022年6月	1,006	1,496	796	949	110	4,357	3,271	133.2%
2022年7月	739	1,594	1,174	852	136	4,495	3,980	112.9%
2022年8月	718	1,302	808	862	137	3,827	4,264	89.8%
2022年9月	996	1,170	636	876	97	3,775	3,253	116.0%
2022年10月	1,013	1,401	921	930	101	4,366	2,693	162.1%
2022年11月	1,081	1,202	645	881	84	3,893	2,121	183.5%
2022年12月	882	967	790	740	135	3,514	3,279	107.2%
2023年1月	1,037	931	625	950	91	3,634	2,752	132.0%
2023年2月	1,057	828	637	928	128	3,578	2,862	125.0%
2023年3月	1,479	1,768	1,512	1,341	139	6,239	4,040	154.4%
合計	11,442	14,821	10,583	10,676	1,440	48,962	37,778	129.6%
(参考)2021年度	6,654	13,659	8,571	7,749	1,145	37,778		
2022年度 /2021年度	172.0%	108.5%	123.5%	137.8%	125.8%	129.6%		



# 2022年度 子どもセンターつるっこ 事業実績

## 1 子育て支援事業

### (1) 定例事業

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係部署等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
1	ふあんふあんたいむ	・プレイルームを広く使 い家庭ではできない体 を使った遊びなどを親子で楽 しむ。 ・保護者同志の交流の場と なる。	・ダンス、手遊び、体を使っ た遊び、お話など ・季節イベント(ひな祭り、 こどもの日、クリスマス等)	就学前とその保 護者	原則毎月 第1、3木曜日 午前11時～11時 30分	・ボランティア	17回	763人	・季節に合った手遊びや制作、お店やさん ごっこ、宝さがしなど、毎月違う内容を楽しみ に参加される方も多かった。 ・親子で制作した作品を嬉しそうに持ち帰る姿 が見られた。
2	すくすくパーク	・子どものペースや発達に 合わせてのびのびと遊ぶ。 ・定期的につるっこを利用 してもらうきっかけを作る。 ・親子同士の交流の場とな る。	・トランポリンやマット、す べり台などをふらっぶ(体 育館)に置いておき、自由 に遊ぶ	就学前とその保 護者	原則毎月 第2、4木曜日 午前10時～11時 30分	・ボランティア	14回	966人	・開館前から待っている方も多く、時間内、 ずっと遊んで帰られる親子がほとんどであっ た。 ・普段出していない大きな遊具などは、体を動 かして遊ぶきっかけになり、保護者にも好評 であった。
3	ぺったん子!	・保護者が手形を通して子 どもの成長を感じる機会と する。 ・乳幼児を持つ保護者が 気軽に来館するきっかけを つくる。	・手形足形のスタンプ	就学前とその保 護者	原則毎月3回 (日には月に よって変動) 午前10時～11時		24回	520人	・以前に取った手形の用紙を持ってきて、毎 月の楽しみにしてくださっている方もいて、保 護者にとって子どもの成長を感じる機会に なっている。 ・時間内であればいつでも手形をとれるため、 お子さんの気分に合わせて参加することがで きる。
4	ベビーふあんふあ んたいむ	・子育てスタート期の親子 の出会いの場、ふれあいの 場となる。 ・子育ての情報交換やリフ レッシュのできる場となる。 ・乳児を持つ保護者が気 軽に来館するきっかけをつ くる。	・手遊び、わらべうた ・月替わりのプログラム(お はなし・布遊び・工作など) ・グループ交流	0歳～1歳3ヶ月頃 とその保護者	原則毎月第2水 曜日 午前11時～11時 30分 (午前10時30分 ～11時は自由遊 びの時間)	・ボランティア	11回	336人	・毎月、新規参加が数名いらっしゃり、子ども センターに足を運ぶきっかけになっている。ま た、年齢や月齢が近い親子と知り合うきっか けとなっている。 ・兄弟児のいる先輩ママに悩みを聞いても らったり、専門的な相談を相談センターへつな ぐきっかけにもなっている。
5	ぴよばおたいむ	・絵本や紙芝居、手遊び、 ふれあい遊びなどを親子 で楽しむ。	・絵本や紙芝居、語り、パ ネルシアター、わらべ歌、 ふれあい遊びなど	就学前とその保 護者	原則毎月第4月 曜日 午前11時～11時 30分	・柿の木文庫	10回	318人	・毎回楽しみに参加される親子に加え、会場 内で他の遊びをしながらおはなしに耳を傾け る姿も多く見られ、気軽におはなしに触れられ る機会となっている。 ・0歳児親子の参加が多いこともあり、歌や楽 器の音が入ったり、親子でふれあう動きのある 演目が好評である。
6	金井ランド	・普段子どもセンターに遠く てなかなか行けない方の 子育てスタート期の親子の 出会いの場、ふれあいの 場となる。 ・子育ての情報交換やリフ レッシュのできる場となる。	・金井の町内会館「金井ク ラブ」で実施する出張プロ グラム ・玩具での自由遊び、保護 者同士の交流、読み聞か せや手遊びなど	就学前とその保 護者	3/1(木) 午前10時30分～ 11時30分	・【共催】鶴川地 域子育て相談セ ンター ・【協力】金井町 内会	1回	24人	・初めての開催だったため、つるっこをよく利 用していただける方で、会場の近隣にお住ま いの方が多く参加していただいた。 ・おもちゃで遊んだり、工作を楽しんだり、絵本 を読んだり、自由にのんびり利用していただ けた。



NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係部署等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
7	親子で幸せの時間 ベビーマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーマッサージを通して、親子の関わりのきっかけをつくる。</li> <li>・乳児をもつ保護者同士の交流を促し、子育ての不安を軽減・解消する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーマッサージ体験</li> <li>・保護者同士の交流</li> </ul>	2ヶ月～1歳未満とその保護者	5/25(水)、6/15(水)、10/5(水)、11/13(日)、12/7(水)1/16(日)、2/8(水)、3/12(日) 午前10時30分～正午	・ベビーマッサージインストラクター	8回	129人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日に加え日曜日にも実施したことで、父親の参加も見られた。マッサージにも交流にも積極的に参加する方が多かった。</li> <li>・終了後のアンケートでは、マッサージ自体はもちろん、講師や他の参加者との交流の満足度が高かった。</li> </ul>

## (2)単発事業

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係部署等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
1	パパとあそぼう!!	・父親の育児参加支援、父親同士の交流、男性ならではの遊びを楽しむ。	・ふれあい遊び、親子ゲーム、お話 ・交流タイム	就学前とその父親(父親以外の保護者の参加も可)	6/26(日)、11/20(日)、2/16(日) 午前10時30分～11時15分	・ボランティア	3回	145人	・導入のふれあい遊びは、よく知られているものや簡単な動きのものを行った。交流テーマは「遊び」にまつわるものを選んだところ、積極的に参加される姿が多く見られた。 ・紙吹雪やパラバルーンなどのメインの遊びでは、子どもたちが興奮気味に楽しむ姿を保護者が笑顔で見守る姿や、一緒に楽しむ姿が見られた。 ・アンケートでは楽しく親子で遊ぶプログラムと交流が好評。実施回数増の要望もある。
2	「親子ヨガ」をやってみよう♪	・包括連携協定事業としてメガロス町田の講師をお呼びし、専門的な知識を活かして親子ヨガで親子ともにリフレッシュできる機会とする。	・親子ストレッチやヨガ	1歳～3歳までの子どもと保護者	3/8(水) 午前10時30分～11時30分	・メガロス町田(野村不動産ライフ&スポーツ株式会社)	1回	30人	・親子で行うものだけでなく、保護者自身がリラックスできるような内容になっていて、のんびりと身体を動かしていた。 ・子どもと一緒に参加できる機会となり、保護者自身も気兼ねなく参加でき、リフレッシュできたとの声があった。
3	夏のすくすくパーク	・子どものペースや発達に合わせてのびのびと遊ぶ。 ・親子同士の交流の場となる。 ・夏休み期間中の乳幼児親子に居場所を提供する。	・トランポリンやマット、すべり台などを用いてのふらっふ(体育館)での自由遊び	就学前とその保護者	8/4(木)、28(日) 午前10時～11時30分		2回	146人	・夏のすくすくパークを目指して来館して下さる親子が多く、とてもにぎわっていた。 ・日曜日開催時には、父子での来館や家族連れでの参加者が多かった。
4	親子で整える良い姿勢	・子どものペースや発達に合わせてのびのびと遊ぶ。 ・定期的につるっこを利用してもらうきっかけを作る。 ・親子同士の交流の場となる。	・骨盤、座り方、抱っこのコツや子どもの姿勢についての講座と実践 ・家庭でできる簡単な体操や子どもの姿勢の整え方講座	0歳～5歳とその保護者	1/25(水) 午前10時15分～11時15分	・さいとう整骨院鶴川分院院長 ・【共催】鶴川地域子育て相談センター	1回	40人	・実際に自分の姿勢を見てもらいアドバイスもらったり、子どもの姿勢をみてくれたりと、じっくり話を聞く保護者が多く見られた。 ・終了後も、個別アドバイスを受けるための長蛇の列ができていた。内容としても、参加者から大変好評だった。
5	たいこの達人	・親子で太鼓遊びに参加し、日本の伝統文化に触れる機会を持つ。	・プロジェクト結による太鼓の演奏 ・太鼓講座、リズムあそび	0歳～5歳とその保護者	3/13(月) 午前10時20分～11時20分	・プロジェクト結 ・【共催】鶴川地域子育て相談センター	1回	56人	・様々な太鼓の生演奏だけでなく、人形が出てきたり、知っている曲に合わせた演奏だったり、子どもたちもよく集中してきいていた。 ・実際に太鼓に触らせてもらうと、大きな音に驚きながらも、楽しそうな姿が見られ、太鼓に触れる良いきっかけとなっていた。
6	ベビーダンス	・親子のスキンシップを通して絆を深める。 ・保護者が運動不足を解消することでストレスを軽減する。	・ベビーダンス講座 ・正しい抱っこひもの位置を知り、親子でスキンシップ	首が座ってから1歳6か月までの子どもとその保護者	7/11(月) 午前10時20分～10時50分	・ベビーダンス協会公認インストラクター ・【共催】鶴川地域子育て相談センター	1回	44人	・参加者からは、無理なく身体を動かすことで、リフレッシュできた声があった。 ・抱っこひもをしながらのダンスだったこともあり、子どもも保護者と一緒に動け、うれしそうだった。

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係部署等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
7	夏のおはなし会	・夏ならではのお話を通して、物語の世界を楽しみ、本やお話への興味や関心を深める。	・ふれあい遊び、読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居等 ①0～2歳向け ②3歳～小学生向け	どなたでも	8/22(月) ①午前11時～11時25分 0～2歳向け ②午前11時30分～正午 3歳～小学生向け	・柿の木文庫	1回	①40人 ②22人	・楽器の音や歌が入る演目は、子どもたちの反応が生き生きとしていた。 ・第2部のクイズ形式の紙芝居では、多くの小学生が興味を持ち、積極的に参加していた。
8	子ども用品リユース事業	・「物を大切にすること」や「リユース品の活用」などのエコライフに関心を持つきっかけになる。	・回収会：ベビー用品で不要になった対象品目の物を回収 ・配布会：回収会で回収した物の配布	回収会のみ町田市内在住	・回収会 11/6(日) 午前11時～午後2時 ・配布会 11/27(日) 午後1時～3時	・【共催】エコライフ推進公社	各1回		・今年も回収できる物品はベビー用品に限られていたが、用意した車いっぱい回収品が集まった ・配布会は大型育児用品が人気で、皆さんが抽選に申込まれていた。 ・開始前から並ばれる方や、終わり時間ギリギリに駆け込みでいらっしゃる方もいて、人が途切れることがなかった。
9	保育園・幼稚園等の選び方講座	・保護者が、保育園や幼稚園等の選び方について理解し、就園前の不安を軽減する。	・保育コンシェルジュによる、市内保育等施設の紹介や園の選び方などの説明	0歳～就園前とその保護者	6/6(月) 午前10時30分～正午	・【共催】保育・幼稚園課 保育コンシェルジュ	1回	23人	・大雨のため、当日のキャンセルが2件。また、保護者のみでの参加も2名あった。 ・コンシェルジュから1時間のお話があった後、保護者から多くの質問もあり、関心の高さが感じられた。

## 2 子育て支援事業

### (1) 定例事業

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
1	子ども委員会	・利用者である子どもたちの意見を子どもセンターの運営に反映させる。 ・子どもたちが、主体的に子どもセンター運営に参画することを通して、やりがいや達成感を味わい、それぞれの成長につなげる。	・子どもセンターつるっこをより楽しくするためのイベント(祭りや遊びなど)の企画及び運営 ・子どもセンターつるっこのルール作りや、館内表示の作成 ・地域のイベントなどへの協力	小学3年生～18歳	原則毎月1、2、3 土曜日 午後3時～5時 ※イベント前は必要に応じて実施	・子ども委員会 OB、OG	39回	276人	・委員長、副委員長はつるっこの運営委員も委嘱され、利用する子どもたちの代表として子どもの視点で発言をしている。 ・長く参加している気の合うメンバーでの活動が続いていたが、年度末に新たなメンバーが加わった。関係性を模索しながらも、良い関係性が築けている様子。 ・OBが毎回のようにボランティアで参加し、見守りながら必要な助言をしてくれている。先輩たちが作り上げてきたものを参考に、今のメンバーの意見を加え活動している。
2	子ども委員会企画 あ～そぼっ!	・集団遊びを通して他の子との関わり方を知る。 ・子ども委員がリーダーシップを取る力を身につける。	・子ども委員会の発案により、子ども委員会が運営する活動	小学生～18歳	毎月1、3土曜日 午後2時～3時	・子ども委員会 OB、OG	23回	405人	・ドッジボールを楽しみにしている来館者が多いことを受け、今年度は全ての回をドッジボールとした。 ・参加人数に応じてコート幅を調整したり、子ども委員も人数調整でプレーに参加したりと、状況に応じて臨機応変に対応していた。
3	つるっこをかざろう!	・季節の折り紙を楽しむ。 ・みんなでつるっこの壁を飾る楽しさを味わう。 ・来館者に季節感のある手作りの飾りを楽しんでもらう。	・季節に合ったテーマを主に折り紙で制作し、階段の壁を装飾	どなたでも	不定期水曜日 6/1、9/28、 11/30、1/30、 3/8 午後3時～5時		5回	56人	・小学校低学年児の参加が多かった。 ・制作の工程や技法が簡単なものだったこともあり、楽しそうにじっくりと作業する姿や手先を動かしながら会話を楽しむ様子も多く見られた。 ・つるっこの壁面を飾ることに加え、作品の一部をお土産として持ち帰ることを楽しみにしている参加者もあり、後日保護者から感想をいただくこともあった。
4	電車と車のおもちゃで遊ぼう♪	・広いスペースで、おもちゃを使って遊び、親子や友達同士で楽しみながら交流をする。	・たくさんの列車やレール、ミニカーを使った自由遊び	どなたでも	原則月1回 日曜日 午前10時～午後3時		10回	393人	・開館と同時にいらっしゃる親子も複数いて、楽しみにしてくださってる様子がうかがえる。 ・大きなレイアウトを作成し、自分のお気に入りの電車を走らせたり、その場で共有しあったりしながら楽しんでいる。 ・好きな遊びを通して、親子や異年齢の子同士の関わりのきっかけとなっている。
5	ユニカールに挑戦!	・年代や体力に関係なく誰でも楽しめるスポーツを楽しむ。	・ストーンの投げ方の練習 ・ルール説明 ・試合	5歳～18歳とその保護者	原則奇数月に1回 土曜日 5/22、1/28、 3/25 午後1時30分～3時30分	・町田市ユニカール協会	3回	165人	・ユニカール協会の方がいらっしゃると、準備を手伝う子もいるほど、子どもたちも楽しみにしている。 ・7月は、新型コロナウイルスの感染拡大により、中止となった。 ・年齢や運動能力に関係なくゲームで対戦でき、小さい子が年上の人に勝つこともあり、盛り上がりがあった。

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
6	おもちゃ病院	・壊れてしまってもすぐに捨てるのではなく、修理をすれば繰り返し使用できるという実体験を提供する。 ・物を大切にすることを育む。	・壊れたおもちゃの修理	どなたでも	偶数月の第3土曜日 午前10時～午後2時 (受付時間)	・おもちゃ病院まちだ	6回		・壊れたおもちゃをドクターに預け、無事に治療が済んだおもちゃをととても嬉しそうに持ち帰る姿が毎回多く見られた。 ・治療の様子に興味を持ち、長い時間観察をしている子どももいた。
7	たまてばことあそぼう	・大学生と一緒に遊び、楽しい時間を過ごす。 ・地域の大学生に活躍の場を提供する。	・遊び、工作、レクリエーション	小学生	毎月第2土曜日 午後2時～4時	・和光大学児童文化研究会「たまてばこ」	11回	269人	・大学生と一緒に遊ぶことを楽しみに来館し、身体を思い切り動かした後、満足そうに帰っていく子どもも多かった。 ・月によっては、小学生が団体で参加することもあったが、大きな怪我もなく、安全に楽しく遊ぶことができた。
8	きまぐれぬりえ	・幅広い年齢の子どもがいつでも楽しめる事業として、つるっこの過ごし方の幅を広げる。 ・自分で絵柄を選んで、ぬりえを楽しむ。	・自由に選んで楽しむぬりえ	どなたでも	開館時間内ならいつでも			950人	・8種類ある絵柄を定期的に入れ替えることで、新しい絵柄が出るのを楽しみに待っていてくれる子どももいた。 ・数種類は季節ものの絵柄にすることで、イベント感があり、楽しんで色を塗ってくれている。
9	きまぐれこうさく	・幅広い年齢の子どもがいつでも楽しめる事業として、つるっこの過ごし方の幅を広げる。 ・工作の楽しさを味わう。	・自由に選んで楽しむ工作	どなたでも	開館時間内ならいつでも			1714人	・じっくり取り組むもの、簡単に制作できるものなどを数種類用意することで、その子どものやりたいことや、気分によって選ぶことができ好評だった。 ・お気に入りの工作は、来館する度に色違いや柄違いを制作する子がいたり、友だちに進めたり、来館の目的にしてくれている。

## (2)単発事業

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
1	ユニホックに挑戦!	・普段、あまり馴染みのない新しいスポーツを体験し楽しむ。	・スティックの使い方 ・ルール説明 ・試合	小学生～18歳	5/29(日)午後2時～3時	・子ども委員会 OB	1回	9人	・開始当初は参加者が少なかったが、やっている様子を見て興味を持ち、途中から参加者が増えた。 ・初めてユニホックを体験する子が多く、練習を重ね慣れてくると、自主的に試合を行い楽しんでいった。
2	リサイクルガラス砂絵	・日常的に使用している瓶を有効利用し、きれいなガラス砂絵の素材に変わることを知るとともに、作品を完成させる喜びを味わう。 ・リユース、リデュース、リサイクルの仕組みを知り、環境問題に興味と関心を持つ。	・リサイクルガラスを使った制作 ・リサイクルの取り組みの説明	小学生～18歳	7/23(土) 午前10時30分～ 午後12時30分	・【共催】まちだエ コライフ推進公社	1回	16人	・毎年実施している講座で、今年度も定員を超える申し込みがあった。 ・制作終了後には、リサイクルについての動画を見て、リサイクルへの学びを深めることができた。
3	芝生ひろばで水鉄砲!	・夏ならではの遊びを思いっきり楽しむ。	・水鉄砲合戦 ・自由水鉄砲遊び	小学生～18歳	7/25(月) 午前10時30分～ 11時30分		1回	41人	・定員オーバーになるのではと心配して来た方もいたが、参加希望者は全員参加することができた。 ・気温が高かったこともあり、こまめに水分補給を行うよう声掛けを行ったこともあり、体調不良者が出ることもなく過ごすことができた。
4	陶芸教室	・粘土の感触を楽しみながら制作し、作品が完成した時の達成感を味わう。 ・自分で作った作品を飾ったり使ったりする喜びを味わう。	①お皿やコップなどの形作り ②素焼きした作品に絵や釉薬をつけて仕上げ ・参加費:300円	小学生～18歳	①7/27(水)② 8/10(水) ①2/25(土)② 3/11(土) いずれも午前10 時15分～12時15	・ボランティア	4回	52人	・小学校低学年の参加が多かったが、講師の説明にしっかりと耳を傾け、じっくりと取り組む姿が多く見られた。 ・どんな作品にしたいか、思い描きながらの形成・色付け作業を楽しんでいた。
5	子ども電気教室	・電気について、講座や実験、工作を通して学ぶ。 ・電気の安全な使い方、節電について学び、関心を持つきっかけとなる。	・電気の安全な使い方、節電の仕方について説明 ・クリップモーター制作	小学3年生～6年生	7/28(木) 午前10時30分～ 正午	・(一財)関東電気保安協会	1回	18人	・初めはうまくいかない子どもたちも、講師の丁寧な指導もあり、最後は完成することができた。 ・電気のショートを再現する実験では、大きな火花が飛び、子どもたちはとても印象に残っているようだった。
6	子どもセンターでガラス体験	・ガラスの性質から、扱い方の注意点を学び、ガラス製品の魅力に触れる。 ・専用の道具を使い、ガラス工芸を体験する。	・ガラスコップを専用の道具で好きな模様にする ・参加費:500円	小学3年生～18歳とその保護者	7/29(木) ①午後1時～2時 ②午後3時～4時	・ガラス作家 ・【共催】文化振興課博物館	1回	23人	・今年度も定員を超えて申し込みがあった。人気講座で、参加者の意欲が高く、好きな模様の下書きを用意し丁寧に取り組んでいた。
7	まちけあ★キッズinつるっこ	・様々な体験を通して、介護の仕事に興味や関心を持つ。	・看護師体験 ・介護士体験 ・栄養士体験	小学生	8/1(月) 午前10時15分～ 正午	・【共催】町田市介護人材開発センター ・社会福祉法人福音会 ・野津田高等学校 ・いきいき生活部 いきいき総務課	1回	26人	・車いすを押したり、手の洗い残しがわかる手洗いチェッカーを使ったりと色々な体験ができ、参加者は熱心に取り組んでいた。 ・福祉施設の方が実際に介護リフトを持ってきてくださり、実際に乗ったり動かしてみたりと貴重な体験学習となった。

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
8	電池テスター作り	・様々な体験活動を通して、興味関心を深める。 ・地域の方と子どもたちの交流の場となる。	・道具の使い方の説明 ・電池テスター作り ・参加費：300円	小学3年生～18歳	8/3(木) 午前10時15分～11時45分	・おもちゃ病院まちだ	1回	18人	・ハンダ付けやねじをまわしたり、普段できないような作業を体験できる機会となった。 ・おもちゃ病院の方と参加した小学生との多世代交流の場となった。
9	宝石せっけん作り	・宝石せっけん作りを通して、物作りへの興味を深める。 ・活動を通して、地域の方と子どもたちが関わりを持つきっかけとなる。	・自分で色を決め、デザインした石鹸づくり ・参加費：500円	小学生～18歳	8/8(月) ①午前10時15分～11時15分 ②午前11時30分～午後0時30分	・アートサロン マカナ	1回	23人	・色を選び、石鹸の原料とぐるぐる混ぜ合わせて手で形を作り、型用のカップに並べ、別の石鹸原料を流し込み冷やして固まれば完成。色選びや丸めるなど、参加者は楽しそうに作業をしていた。
10	自由工作タイム	・廃材をうまく工夫しながら、自由に形を作り上げ、イメージを形にする楽しさと完成した時の達成感を味わう。	・以下の材料、道具を使用する自由工作 【材料】木端、空き箱、紙類、発砲トレーなど 【道具】はさみ、糊やボンド、テープなど	どなたでも	8/17(水)、18(木) いずれも午前11時～午後4時		2回	57人	・各日実習生が1名ずつ入り、廃材工作の見本を作成し、子どもたちに作り方を教えたり、一緒にアイデアを考えたりしていた。 ・1回の定員を12名に設定したが、2日とも常時満員になることはなく、じっくり制作に取り組むことができていた。
11	Let's play with vegetables!! 野菜であそぼう！野菜スタンプで布バックを飾ろう！	・野菜スタンプでの制作活動や英語のビンゴなどを通して、多文化理解のきっかけとする。 ・活動を通して、地域の方と子ども達に関わりを持つ。 ・地域団体との連携や団体の支援を通して、地域とのネットワークを拡充する。	・野菜スタンプを押して、オリジナルのデザインバック制作と英語ビンゴ 参加費：100円	0歳～18歳 (就学前は保護者同伴)	8/26(金) 午前10時15分～11時45分	・多文化クラブD ANRO	1回	30人	・ゴーヤやオクラなどの野菜スタンプを使って布バッグに思い思いにデザインをする。子どもたちの豊かな想像力で、素敵なバッグを完成させていた。 ・会話の中で時折、英語も交えてお話をしてくださり、楽しく英会話を体験することも出来た。小学生の参加者の中には講師に「何色が好き？」と英語で聞かれて、「イエロー」とすんなり答えている子どももいた。
12	すまいるクッキング 「ふわふわホットケーキ」	・簡単なレシピのおやつを提案することで、家でもおやつ作りや料理に関心を持つきっかけとなる。	・簡単なレシピのおやつ作り 参加費：100円	3歳～18歳 (乳幼児は保護者同伴)	10/22(土) ①午後2時～2時30分 ②午後2時45分～3時15分 ③午後3時30分～午後4時	・ボランティア	1回	13人	・小学生高学年の子どもは説明を聞いて上手にふわふわなケーキが出来上がった。低学年の子どもは大きさ1杯が難しく、職員がサポートをした。 ・お菓子作りが得意な学生ボランティアさんがお手伝いに入ってください、子ども達にも優しく声かけしてくださいました。
13	バドミントンを楽しもう！	・スポーツを皆でやる楽しさを感じる。 ・活動を通して、地域の方と子どもたちが関わりを持つきっかけとなる。	・講師の指導によるバドミントン体験教室	小学生～18歳	10/23(日) 午前10時15分～午後0時15分	・日本スポーツ協会バドミントン公認指導員	1回	10人	・バドミントンクラブを指導されている講師の方で、子どもへの接し方もとても上手で、初心者の子も楽しく参加していた。 ・ラケットにシャトルがあてられるようになると、より楽しくなるようで、終わり間際は多くの参加者がとても満足そうな表情をしていた。
14	ユニカール大会！	・年代や体力を越えて誰でも楽しめるスポーツを皆で楽しむ。	・ストーンの投げ方の練習 ・ルール説明 ・試合	5歳～18歳とその保護者	12/4(日) 午後1時30分～3時30分	・町田市ユニカール協会	1回	20人	・普段、館内でゲームをしている子が初参加し、総当たりでの戦いの末、優勝すると大喜びする姿が見られた。 ・大会だったため、ゲストで来ていたうまけんさんとゴミ収集車を合唱して盛り上がり、賞状や景品をもらって嬉しそうだった。

NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
15	竹灯籠をつくろう！	・自然素材を用いた制作を楽しむ。 ・地域の協力者と連携し、鶴川地域の子どもたちに楽しい時間を提供し、地域の方と子どもたちの交流の場とする。	・好きな大きさの竹に印刷された模様を張り、ドリルで穴をあける ・完成した作品は、「ホットフェス」の迷路に展示	小学生～18歳 参加費：100円	12/11(日) ①10時～11時 ②11時～12時 ③13時～14時 ④14時～15時	・青少年健全育成鶴川第一地区委員会 ・小野路里山交流館	1回	13人	・12/18(日)のホットフェスのイベントとして実施。地域団体の方にご協力いただき、普段使用する機会が少ない電動ドリルを使用し、竹に穴を空けて灯籠を作成した。 ・ドリルといえども、力が必要で、12年生は苦労していたが、どの子も最後までやり遂げることができた。中学生は、自らオリジナルのデザインに挑戦していた。
16	チャレンジ★ダンス	・子どもたちにダンスの楽しさを知ってもらう。 ・仲間と発表に向けて練習に励み、達成感を味わい、自信を持つ機会を作る。 ・地域の若者と連携し、鶴川地域の子どもたちに楽しい時間を提供し、地域の若者と子どもたちの交流、発表の場とする。	・「あにばーさりい18」でのダンス発表に向けたダンス練習	小学生	1/18、25、2/15、22、 3/8、15、4/12 いずれも水曜日 午後4時～5時	・ボランティア(学生)	8回	44人	・4月のあにばーさりいでのステージ発表に向けてダンスを練習する全7回講座だったが、グループ名を考えたり、振付を覚えたり、楽しみながらダンスを身に付けていった。 ・子どもたちは振り覚えも早く、自分たちの意見を講師に伝えたり、講師も子どもたちの思いを汲み取ったりしながら、毎回充実した時間となった。
17	木の遊具メンテナンスデー	・遊具のメンテナンスを通して、達成感を感じ、遊具に愛着を持つ。 ・普段使用する機会が少ない工具の正しい使い方を知る。	・芝生広場の遊具の木部の塗装、セメント調製、穴あけなど	小学生～18歳	3/5(日)、 3/12(日) 午前10時30分～ 午後4時	・森遊クラブ ・和光大学児童文化研究会「たまてばこ」 ・子ども委員会 OB	2回	16人	・参加者は、普段は扱えないような道具を使って、木部塗装、セメント調製、穴あけなどを行った。当初は緊張している様子であったが、慣れてくると余裕ができ、楽しそうに作業をしていた ・中学生が中心となり、積極的に作業に取り組んでいた。 ・いろいろな動物に実際に触れたり、抱っこしたり、観察したりし、普段はできない体験に参加者はとても満足されていた。 ・動物園デビューの参加者も多く、気軽に参加できることに喜んでいただけた。
18	ふれあい動物ランド 「ふれあい体験」	・動物とふれあい、心地よい時間を過ごす。 ・動物に対する優しい気持ちを育む。	・うさぎやひよこ、モルモットなどの動物とのふれあい	0歳～18歳とその保護者	3/21(火祝) 午前10時～午後2時	・【事業委託】(株)どうぶつむら	1回	218人	・初めて参加する小学生2名と、3回目の中学生が参加。小学生2名も時間が経過するごとに、いろいろなことに気づき、積極的に参加することができた。 ・本人たちの希望で、午後も引き続き参加。片付けまで、関わってくれた。 ・スタッフ体験の実施は、乳幼児や小学校低学年と高学年の交流の機会になった。 ・午前8時、町田市庁舎に集合。初めて長い距離を歩く参加者も多く、登ったり下ったりの町田の地形に苦戦しているようだった。ペースをつかむことが難しかった様子。 ・午後6時、参加者全員が無事にゴール。長い時間の歩きを通して、参加者同士で打ち解け、解散後も話を続ける参加者もいた。
19	ふれあい動物ランド 「スタッフ体験」	・動物とふれあい、心地よい時間を過ごす。 ・動物に対する優しい気持ちを育む。 ・動物に関わる仕事の魅力や苦労などを知る。	・エサの準備や来場者への説明などの仕事体験	小学4年生～18歳	3/21(火祝) 午前10時～午後2時	・【事業委託】(株)どうぶつむら	1回	3人	・初めて参加する小学生2名と、3回目の中学生が参加。小学生2名も時間が経過するごとに、いろいろなことに気づき、積極的に参加することができた。 ・本人たちの希望で、午後も引き続き参加。片付けまで、関わってくれた。 ・スタッフ体験の実施は、乳幼児や小学校低学年と高学年の交流の機会になった。 ・午前8時、町田市庁舎に集合。初めて長い距離を歩く参加者も多く、登ったり下ったりの町田の地形に苦戦しているようだった。ペースをつかむことが難しかった様子。 ・午後6時、参加者全員が無事にゴール。長い時間の歩きを通して、参加者同士で打ち解け、解散後も話を続ける参加者もいた。
20	町田市一周チャレンジハイク	・普段歩かない距離に挑戦し、成し遂げる経験を通して、日常生活への自信にする。 ・町田市内を歩き、新たな発見を通して、町への愛着を深める。	・町田市内約27kmを歩く ・新型コロナ対策として、2泊3日の予定を1日で歩き来る内容に見直し実施	小学生～18歳 参加費：100円	3/27(月) 午前8時30分～ 午後6時	ボランティア5名	1回	10人	・午前8時、町田市庁舎に集合。初めて長い距離を歩く参加者も多く、登ったり下ったりの町田の地形に苦戦しているようだった。ペースをつかむことが難しかった様子。 ・午後6時、参加者全員が無事にゴール。長い時間の歩きを通して、参加者同士で打ち解け、解散後も話を続ける参加者もいた。



NO	プログラム名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	開催 回数	参加 のべ 人数	様子・成果
21	理科実験教室 白い光の色の不思議	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちに科学の楽しさを知ってもらう。</li> <li>日常生活で経験する身近な自然現象(光の性質)に興味を持ち、科学技術と生活とのつながり、理解につなげる。</li> <li>地域の協力者と連携し、地域の子どもたちに楽しい時間を提供し、地域の方と子どもたちの交流の場とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の分光器の制作</li> <li>光の性質について説明</li> </ul>	小学3年生～18歳	3/30(木) 午前10時30分～正午	・鶴川サイエンスラボ	1回	5人	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の分光器作りの作業をした後、実際に分光器を使って、外の光や蛍光灯、LEDの光を観察して、色をスケッチした。その後、光の性質について学び、小学3年生には少し難しいところもあったかもしれないが、講師の先生の話をしっかり聞いて、質問にも積極的に手を挙げ、答えていた。</li> <li>テレビの色の仕組みをライトを使って説明していただき、みんな興味津々に聞いていた。</li> </ul>
22	地域プログラムサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムや会場の提供、活動の相談などを通して、子どもを対象として地域活動を支援する。</li> <li>つるっこPR・来館のきっかけにつなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムサービス</li> <li>活動相談対応</li> </ul>	子ども会・地区委員会などの子ども団体、学校等				52人	<ul style="list-style-type: none"> <li>6/10(木)、7/1(木)に鶴川中学校特別支援学級の皆さんに、陶芸のプログラムサービスを実施。生徒の皆さんにも好評で、その後、つるっこを利用する生徒さんもいた。</li> <li>金井小学校ボランティアコーディネーターの方から、昔遊び体験の授業に和光大学児童文化研究会「たまたまぼこ」の皆さんにご協力を要望され、ご紹介しました。</li> </ul>
23	スタジオ利用講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタジオを利用する際のルールとマナーを知る。</li> <li>中学生～18歳の子どもセンター利用のきっかけとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタジオのルールとマナーの説明</li> <li>ミキサーとアンプの基本的な使い方の実習</li> </ul>	中学生～18歳	受講者の希望により実施		22回	44人	2021年度に比べ、回数は8回、受講者は8人増加した。

### 3 イベント

NO	イベント名	目的	主な内容	対象	日時	講師、協力団体 庁内関係課等	参加 総数	様子・成果
1	あにばーさりい17 ～華の Seventeen～	・子どもセンターつるっこ17歳の誕生日を記念し、子どもたちが、地域の方々のノウハウを活かしたコーナーで楽しみ、地域やつるっこに親しみを深める。	・遊びの縁日 ・プラバン工作 ・ドッジボール ・竹でっぽう、あやとり遊び ・ユニカール、モルック ・たまたまばこと遊ぼう ・乳幼児コーナー ・スケルトンゴミ収集車、ごみ収集体験	どなたでも	4/17(日) 午後1時～4時	講師、協力団体 庁内関係課等 ・東京土建町田 支部鶴川分会 ・鶴川第一地区 委員会 ・町田市ユニカール協会 ・鶴川第三地区 委員会 ・和光大学児童 文化研究会 ・鶴川地域子育て 相談センター ・環境政策課 ・つるっこ応援し 隊 ・地域ボランティア ・子ども委員会 ・子ども委員OB、 OG	300人	・開始当初は、来場者の数も少なく、急遽関係者にも、オープニングのチャイリーディングを見ていただき、会場が賑やかになった。 ・各コーナーがはじまると、来場者も増え始め、関係者の方と参加する子どもたちが、遊びや工作などを通して、楽しく交流できている様子であった。
2	カクヨウサイ 鶴涼祭	・来館者に楽しい時間を提供する。 ・たくさんの人につるっこ子ども委員会の活動を知ってもらおう。 ・子ども委員会のメンバーが、主体的に、力を合わせてイベントの企画・準備から実施までを行うことで、達成感を感じ、団結力を高める。	・おばけやしき ・スタンプラリー ・うちわ工作 ・たまたまばこの遊びのコーナー ・青少年委員さんの工作コーナー ・出店コーナー(駄菓子) ・ドッジボール	どなたでも	8/7(日) 午後1時～4時30分	・和光大学児童 文化研究会 ・鶴川地区青少年委員 ・地域ボランティア ・子ども委員会 OB、OG ・つるっこ応援し 隊	256人	・地域ボランティア等たくさんの方の協力を得て、2021年度より規模を大きくして『鶴涼祭』として実施できた。 ・予想を上回る人数の参加があり、幼児から大人まで、皆が笑顔で楽しそうに過ごせていた。子。 ・子ども委員会のお化け屋敷や工作コーナーでは、混雑具合に応じて臨機応変に対応していた姿が頼もしかった。
3	つるっこホットフェ ス	・来館者に楽しい時間を提供する。 ・たくさんの人につるっこ子ども委員会の活動を知ってもらおう。 ・子ども委員が、主体的に、力を合わせてイベントの企画・準備から実施までを行うことで、達成感を感じ、団結力を高める。	・迷路 ・スタンプラリー ・紙皿リース作り ・ドッジボール ・牛乳パックけん玉作り ・パン販売 ・ポーリング ・輪投げ ・電車のおもちゃコーナー ・町田かるたで遊ぼう！ ・マジックショー ・キャンドルイルミネーション	どなたでも	12/18(日) 午後1時～5時	・町田かるた編集 委員会・和光大学 児童文化研究会 ・鶴川地区青少年委員 ・地域ボランティア ・子ども委員会 OB、OG ・つるっこ応援し 隊	245人	・良いお天気で屋外へのお出かけ日和だったこともあってか、混雑する事もなくどのコーナーもスムーズに参加することができていた。 ・中高生の子ども委員が前日から時間をかけて準備をしたキャンドルイルミネーションは、強風の中だったが成功し、お客さんに楽しんでいただくことができた。 ・町田かるた体験コーナーや小学生発案の電車のおもちゃコーナー、高校生マジックショーなどの新たな企画も好評だった。

<実習生・インターン・職場体験受け入れ>

実習	受け入れ日程	学校名	人数
	6月20日・22日 ・27日・29日 全4日	首都医校	8人
	7月21日～ 7月31日 全10日	町田福祉専門学校	2人
	8月8日～ 8月22日 全11日	玉川大学	1人
	月 日～ 月 日 全 日		人

インターン	受け入れ日程	学校名	人数	
	月 日～ 月 日 全 日		人	
	月 日～ 月 日 全 日		人	
	職場体験	月 日～ 月 日 全 日		人
		月 日～ 月 日 全 日		人

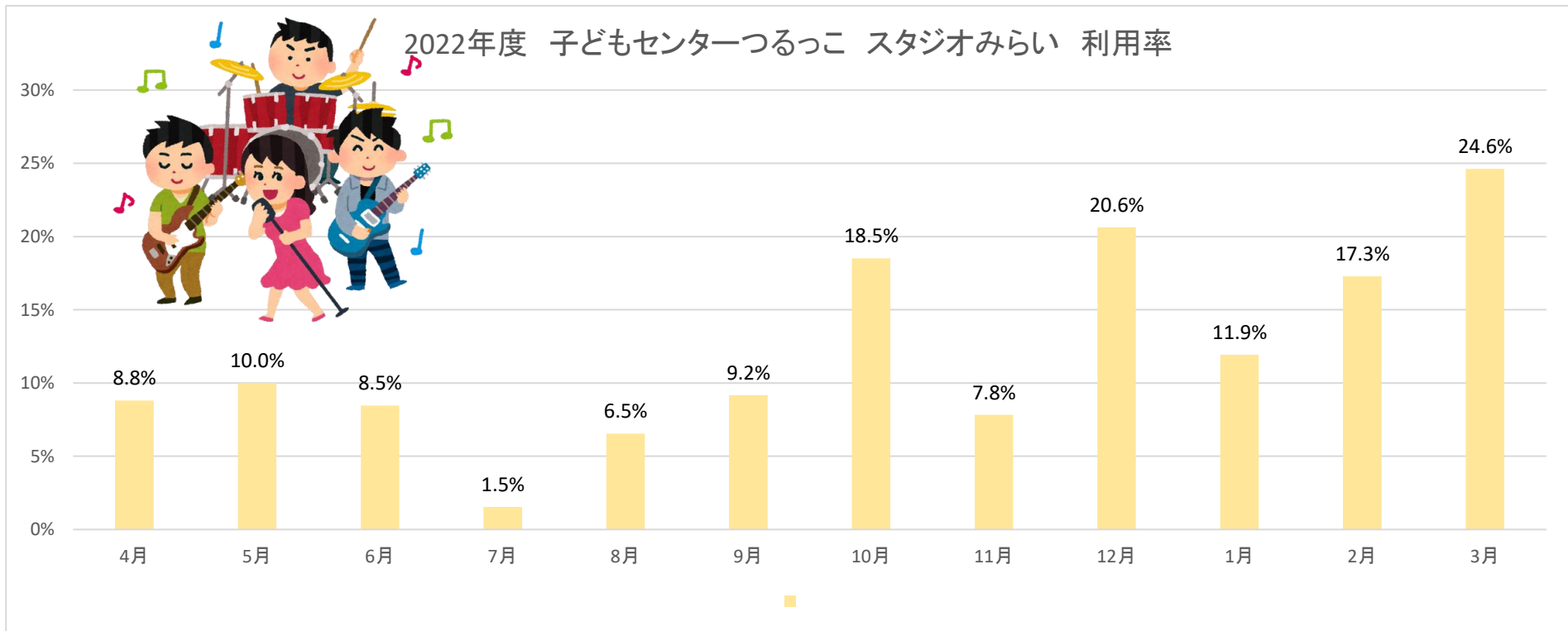
<視察・見学等>

受入日	団体名	人数
10月3日	鶴川第三小学校 2年生	83人
11月18日	大蔵小学校 避難訓練	/ 人

受入日	団体名	人数
11月25日	鶴川第四小学校 2年生	40人
		人

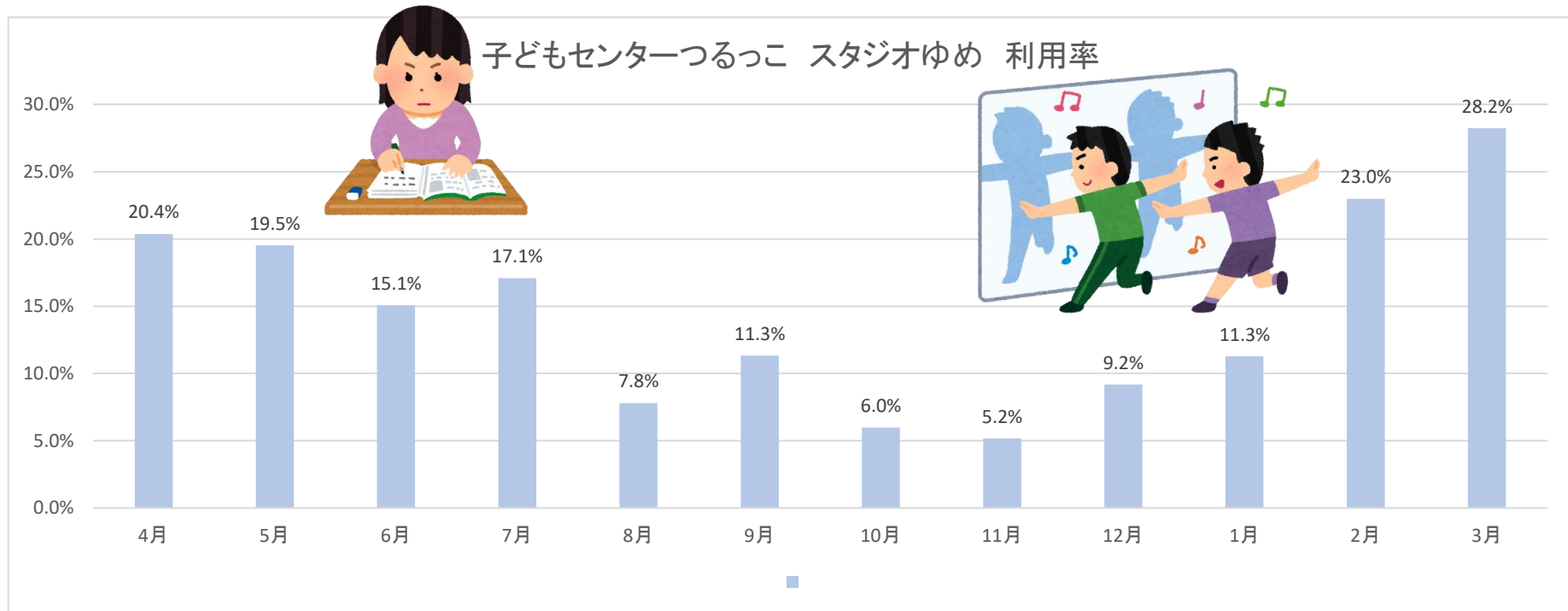
## 2022年度 子どもセンターつるっこ スタジオみらい利用率

項目	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日	
利用コマ数	2	9	5	7	9	2	0	2	0	7	9	2	
利用可能コマ数	40	85	70	50	90	40	75	55	67	40	75	45	
利用率	5.0%	10.6%	7.1%	14.0%	10.0%	5.0%	0.0%	3.6%	0.0%	17.5%	12.0%	4.4%	
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計
利用コマ数	17	8	7	2	15	5	7	6	11	8	18	15	173
利用可能コマ数	80	55	65	50	67	30	64	45	70	40	90	44	1432
利用率	21.3%	14.5%	10.8%	4.0%	22.4%	16.7%	10.9%	13.3%	15.7%	20.0%	20.0%	34.1%	12.1%



## 2022年度 子どもセンターつるっこ スタジオゆめ利用率

項目	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日		
利用コマ数	5	51	13	36	12	29	14	26	5	13	6	23		
利用可能コマ数	187	88	144	107	184	88	149	85	143	88	161	95		
利用率	2.7%	58.0%	9.0%	33.6%	6.5%	33.0%	9.4%	30.6%	3.5%	14.8%	3.7%	24.2%		
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計	
利用コマ数	9	8	7	5	9	9	20	4	29	22	44	39	438	
利用可能コマ数	167	117	135	97	139	57	121	92	135	87	198	96	2960	
利用率	5.4%	6.8%	5.2%	5.2%	6.5%	15.8%	16.5%	4.3%	21.5%	25.3%	22.2%	40.6%	14.8%	



# 2022年度子どもセンターつるっこ 事業アルバム



ふぁんふぁんたいむ



ベビーふぁんふぁんたいむ



ユニホックに挑戦!



つるっこをかざろう



びよばおたいむ



自由工作たいむ



芝生広場で水鉄砲!!



あ〜そぼっ!



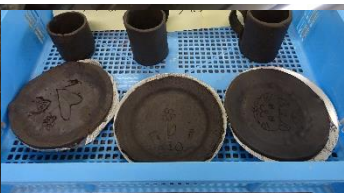
まち★けあキッズ  
かいこのお仕事体験



すくすくパーク



べったんこ!



チャレンジ★ダンス



子ども委員会



バドミントンを楽しもう!



パパと遊ぼう!



電車と車のおもちゃであそぼう



親子で陶芸に挑戦!



木の遊具お手入れデー



鶴涼祭



たいこの達人



親子ヨガ



ベビードダンス



ユニカールに挑戦!



ふれあいどうぶつランド



竹灯籠作り



理科実験教室